



# \*認知症サポーター養成講座\*が開催されました

「認知症サポーター」とは  
認知症に関する正しい知識を持ち、地域等において  
認知症の人や家族を温かく見守り  
自分でできる範囲で支援する人のことです。

日時：令和4年4月27日(水)  
3,4校時(10:45~12:20)  
場所：本校 体育館  
協力：調布市地域包括支援センターつつじヶ丘  
調布市社会福祉協議会 G<sup>2</sup>カイズ



受講前にアンケート記入



認知症の方の生活の場所が一番どこが多いと思いますか？  
①施設 ②病院 ③自宅

認知症サポーターは、なにか特別なことをする人のことではありません。



市民劇団G<sup>2</sup>カイズによる寸劇  
ご飯食べてない編&財布なくした編  
もしあなたならどう対応しますか？

良い対応編

**認知症の人と接する心構え**  
認知症の人は本人が誰よりも不安で苦しんでいます。  
記憶はなくなりますが、感情は失いません。  
さりげなく自然に接しましょう♪  
**3つのないの心得**  
驚かせない  
急がせない  
自尊心を傷つけない

まず認知症を理解することが大切です



悪い対応編

- ・地域に住むひとり一人が見守り、支えていくことの大切さを理解する。
- ・認知症の方良い対応の仕方を学ぶ。
- ・ご家庭でも、認知症について語り合うきっかけと  
なって欲しい。





受講後  
各教室にて  
アンケート記入

認知症サポーター  
認定書贈呈♡

「スルーしてしまう…」  
おそらく認知症の方を見掛けても、このいる生徒さんだけでなく、多くの方がスルーしてしまうかと思います。今日の講義を受けたことで、皆さんの変わる『きっかけ』になったら嬉しいです。

### 【講義の感想】

- ・認知症の方を見かけたら声をかけようと思う。
- ・認知症は誰でもなる可能性がある。
- ・認知症の方の悲しみを知ることができた。
- ・本人が一番苦しんでいる。・周りの気づきが大切。
- ・祖父が認知症で、いつか一緒に暮らすとなると、今日学んだことがとても役に立つと思う。対処法について知ることができて良かった。
- ・認知症サポートの輪を広げていきたい。
- ・認知症になる確率は年々増えていますが、対処法も多くあることがわかった。
- ・認知症は早い段階で気づき、対処の仕方によっては、症状を軽くしたり治すこともできることを知った。
- ・今までは、怒ったりたしなめたりすることも必要だと思っていた。
- ・親や自分が認知症になるかもしれないという不安な気持ちになった。
- ・認知症だからといって、特別なことをしたり、これをしなくてはいけないという決まりごとはなく、今まで通りに接して、自分たちの世界に合わせようとするのではなく、相手の世界に自分が合わせることで、自分も疲れのない方法なんだと思った。
- ・認知症の人にさりげなく合わせてあげる優しさを知った。見守っていききたいと感じた。
- ・学んだことを生かして、自分のできることはないかを探そうと思った。
- ・認知症の方は、自分がどういう感情をもっているかもわからないと思っていたけれど、そうではないことがわかった。
- ・祖父母が認知症になってしまったら、今回の講義を活かしたい。
- ・認知症ということを否定せず受け止め、お互いを理解することが大切。
- ・ただ怒るだけでなく、いっしょに考えることが大事。
- ・私にもできることがあることがわかった。
- ・症状は、周りにいる人の対応や環境によって変化することを知らなかった。
- ・認知症の人には優しく声をかけて、答えが出るまで笑顔で待つことが大切。
- ・自分ができることを精一杯やりたいと思った。
- ・講座に来てくれてありがとうございました。今日で認知症への考え方が変わったので、困っている人がいたら、助け合って暮らしやすい社会を作っていきたいです。



### 【寸劇の感想】

- ・クオリティが高くて驚いた。
- ・良い例、悪い例と、どちらもやっていてわかりやすかった。
- ・表現力が非常に高く日常的な場面であり、わかりやすく学ぶことができた。
- ・疲れた…劇は楽しかった。
- ・楽しかったし、学ぶことがたくさんあった。
- ・認知症に対するイメージがすごく湧いた。
- ・対処法がわかって良かった。
- ・オレンジのパーマの人が面白かった。



### \*調布市地域包括支援センターとは\*

高齢者とご家族のための総合相談窓口。介護予防をはじめ様々なサービスの利用や、虐待の早期発見・防止など、高齢者に関する総合的な窓口。相談・支援には、社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャーなどが担当。気楽にご相談下さい。  
仙川町、緑ヶ丘、若葉町・西つつじヶ丘・東つつじヶ丘、菊野台の一部の地域担当は  
調布市地域包括支援センターつつじヶ丘  
03-5315-5400

調布市内高齢者人口(平成4年1月1日現在)  
51,549名 総人口の21.66%